

(12) 特許協力条約に基づいて公開された国際出願

(19) 世界知的所有権機関
国際事務局

(43) 国際公開日
2013 年 4 月 25 日(25.04.2013)



(10) 国際公開番号

WO 2013/058398 A1

- (51) 国際特許分類:
G06F 17/30 (2006.01)
- (21) 国際出願番号: PCT/JP2012/077204
- (22) 国際出願日: 2012 年 10 月 22 日(22.10.2012)
- (25) 国際出願の言語: 日本語
- (26) 国際公開の言語: 日本語
- (30) 優先権データ:
特願 2011-231636 2011 年 10 月 21 日(21.10.2011) JP
- (71) 出願人 (米国を除く全ての指定国について): 株式会社アプリ・スマート(APPLI-SMART CO., LTD.) [JP/JP]; 〒1020083 東京都千代田区麹町 1-1 2-1 2 Tokyo (JP).
- (72) 発明者; および
(71) 出願人 (米国についてのみ): 高 京徹(KOH, Kyotetsu) [JP/JP]; 〒1020083 東京都千代田区麹町 1-1 2-1 2 株式会社アプリ・スマート内 Tokyo (JP). 坂口 英司(SAKAGUCHI, Eiji) [JP/JP]; 〒1020083 東京都千代田区麹町 1-1 2-1 2 株式会社アプリ・スマート内 Tokyo (JP).
- (74) 代理人: 西山 善章(NISHIYAMA, Yoshiaki); 〒1030027 東京都中央区日本橋 2-1 2-9 日本橋グレイスビル 3 階 Tokyo (JP).
- (81) 指定国 (表示のない限り、全ての種類の国内保護が可能): AE, AG, AL, AM, AO, AT, AU, AZ, BA, BB, BG, BH, BN, BR, BW, BY, BZ, CA, CH, CL, CN, CO, CR, CU, CZ, DE, DK, DM, DO, DZ, EC, EE, EG, ES, FI, GB, GD, GE, GH, GM, GT, HN, HR, HU, ID, IL, IN, IS, KE, KG, KM, KN, KP, KR, KZ, LA, LC, LK, LR, LS, LT, LU, LY, MA, MD, ME, MG, MK, MN, MW, MX, MY, MZ, NA, NG, NI, NO, NZ, OM, PA, PE, PG, PH, PL, PT, QA, RO, RS, RU, RW, SC, SD, SE, SG, SK, SL, SM, ST, SV, SY, TH, TJ, TM, TN, TR, TT, TZ, UA, UG, US, UZ, VC, VN, ZA, ZM, ZW.
- (84) 指定国 (表示のない限り、全ての種類の広域保護が可能): ARIPO (BW, GH, GM, KE, LR, LS, MW, MZ, NA, RW, SD, SL, SZ, TZ, UG, ZM, ZW), ユーラシア (AM, AZ, BY, KG, KZ, RU, TJ, TM), ユーロッパ (AL, AT, BE, BG, CH, CY, CZ, DE, DK, EE, ES, FI, FR, GB, GR, HR, HU, IE, IS, IT, LT, LU, LV, MC, MK, MT, NL, NO, PL, PT, RO, RS, SE, SI, SK, SM, TR), OAPI (BF, BJ, CF, CG, CI, CM, GA, GN, GQ, GW, ML, MR, NE, SN, TD, TG).

[続葉有]

(54) Title: WEB INFORMATION PROVIDING SYSTEM AND WEB INFORMATION PROVIDING PROGRAM

(54) 発明の名称: ウェブ情報提供システム及びウェブ情報提供プログラム

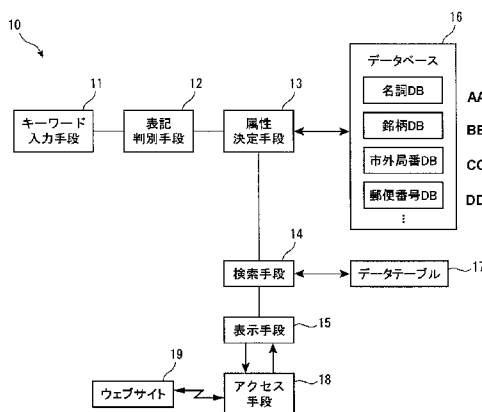


FIG. 1:
11 Keyword input means
12 Entry decision means
13 Attribute decision means
14 Search means
15 Display means
16 Database
17 Data table
18 Access means
19 Web site
AA Business card DB
BB Brand DB
CC Toll number DB
DD Zip code DB

(57) Abstract: A Web information providing system and Web information providing program are provided to search for Web sites and content that provide services given the keywords input by a user and displays the linked data. When a user inputs the search keywords into a keyword input means (11), an entry decision means (12) determines the entered formats of the input keywords. An attribute decision means (13) determines the attributes from the content represented by the keywords corresponding to the format of the entry. A search means (14) searches for Web sites and content that provide the services corresponding to the attributes and displays the linked data of the searched Web sites and content on a display means (15). If the linked data displayed on the display means (15) is selected, an access means (18) accesses the Web site and instructs the provision of the service indicated by the entry content of the keywords.

(57) 要約: 利用者が入力するキーワードに応じたサービスを提供するウェブサイトやコンテンツを検索し、それへのリンク先データを表示するウェブ情報提供システム及びウェブ情報提供プログラムを提供する。利用者が、キーワード入力手段 11 に検索のためのキーワードを入力すると、表記判別手段 12 は入力されたキーワードの表記の形態を判別する。そして、属性決定手段 13 は、表記の形態に応じてキーワードが表している内容からその属性を決定し、検索手段 14 がその属性に応じたサービスを提供するウェブサイトやコンテンツを検索して、表示手段 15 にて検索した前記ウェブサイトや前記コンテンツのリンク先データを表示する。表示手段 15 が表示しているリンク先データが選択されると、アクセス手段 18 は該当のウェブサイトアクセスし、キーワードの表記内容が示すサービスの提供を指示する。



添付公開書類:

— 国際調査報告 (条約第 21 条(3))

明 細 書

発明の名称：

ウェブ情報提供システム及びウェブ情報提供プログラム

技術分野

[0001] 本発明は、利用者が検索キーワードを入力すると、そのキーワードに関連したウェブサイトやコンテンツへのリンク先データを提供できるようにしたウェブ情報提供システム及びウェブ情報提供プログラムに関する。

背景技術

[0002] 従来、利用者がインターネット上で情報を得たいウェブサイトを検索するには、検索サイトを開き検索エンジンを利用して、検索キーワードを入力することで必要なウェブサイトにアクセスしている。また、言葉の意味や専門語句を調べたい場合には、辞書サイト等の情報サイトを開いている。しかし、不特定多数の情報の中から利用者が欲する情報に辿りつくには適宜、情報を取捨選択しながらウェブサイトを遍歴して行かなければならず手間を要する場合があった。

[0003] そのため、通信ネットワークを通して、情報端末から検索キーワードを入力すれば、自動的に候補となるリンク先データを提供する検索サービス提供システムが知られている（例えば、特許文献1を参照）。この場合、情報検索サーバでは、リンク先データをインデックス量や更新日時などの一定の条件に基づいて決定した順位にて表示することで、利用者によって選ばれる可能性の高いウェブサイトを候補として上げることができるようになっている。

先行技術文献

特許文献

[0004] 特許文献1：特開2006-107200号公報

発明の概要

発明が解決しようとする課題

[0005] しかしながら、利用者がウェブサイトを検索する動機はまちまちであり、上記の従来技術では、利用者によっては、その目的に適っていないウェブサイトが候補の上位に上げられる不具合がある。例えば、そのとき利用者が、地図情報を知りたい、ホテルを予約したい、或いは電車の終電情報を知りたい等の目的があって、このようなサービスを提供してくれるウェブサイトを探しているような場合は比較的緊急性が高いのであるが、上記従来技術によるウェブサイト検索システムでは、検索キーワードに関連した種々のウェブサイトが上げられるために、希望のサービスを提供してくれるウェブサイトに到達するには時間を要することがあり、利便性の面で問題がある。

[0006] 本発明は、上記点から、利用者が提供してもらいたいサービスに関するキーワードを入力することにより、それに応じたサービスを提供するウェブサイトやコンテンツを検索し、それへのリンク先データを表示することができるウェブ情報提供システム及びウェブ情報提供プログラムを提供することを目的としている。

課題を解決するための手段

[0007] 上記課題を解決するために、本発明によるウェブ情報提供システムは、検索のためのキーワードが入力されるキーワード入力手段と、入力された前記キーワードの表記の形態を判別する表記判別手段と、表記の形態に応じて前記キーワードが表す内容を判別し、前記内容から前記キーワードの属性を決定する属性決定手段と、前記属性に応じたサービスを提供するウェブサイトやコンテンツを検索する検索手段と、検索した前記ウェブサイトや前記コンテンツのリンク先データを表示する表示手段と、前記表示手段が表示している前記リンク先データの選択により、対応するウェブサイトをアクセスするアクセス手段と、を備えている。

[0008] ここで、前記アクセス手段は、アクセスする前記ウェブサイトに対して、前記キーワードの表記内容が示すサービスの提供を指示することを特徴としている。また、前記リンク先データはアイコンであることを特徴としている。

[0009] そして、前記属性決定手段は、前記キーワードの表記の形態が言語であるとき、前記キーワードが表す内容が予め保持している名詞と一致していると、一致した前記名詞から前記キーワードの属性を決定することを特徴としている。また、前記属性決定手段は、前記キーワードの表記の形態が数字であるとき、数字の桁数や特定の桁の数字から前記キーワードの属性を決定することを特徴としている。また、前記属性決定手段は、前記キーワードの表記の形態が数字・記号・アルファベットのうちの2つ以上の種類にて構成されているときは、その配列に基づき前記キーワードの属性を決定することを特徴としている。

[0010] そして、前記キーワード入力手段に複数の前記キーワードが入力されたとき、前記表記判別手段は前記キーワード毎にその表記を判別し、前記検索手段は、前記属性決定手段が決定した前記キーワード毎の前記属性の組み合わせに基づき対応するウェブサイトやコンテンツを検索することを特徴としている。

[0011] そして、前記表示手段は、前記検索手段の検索した前記ウェブサイトや前記コンテンツのリンク先データとともに、検索エンジンを有する検索サイトのリンク先データも表示することを特徴としている。このとき、前記表示手段は、リンク先データが複数ある場合には、所定の優先順位に沿って表示する。また、前記表示手段は、表示する前記ウェブサイトや前記コンテンツのリンク先データの有無に係らず、前記検索エンジンを有する前記検索サイトのリンク先データも表示することを特徴としている。また、前記表示手段は、前記リンク先データをカテゴリー化して表示することを特徴としている。

[0012] そして、前記属性決定手段が前記キーワードの属性を日付又は時刻と決定したとき、該当する前記日付又は前記時刻の予定を入力する予定表入力手段を備えたことを特徴としている。これにより、ウェブ情報提供の処理中に予定表入力の処理も行うことができる。

[0013] 本発明によるウェブ情報提供プログラムは、入力されたキーワードの表記の形態を判別するステップと、表記の形態に応じて前記キーワードが表す内

容を判別し、前記内容から前記キーワードの属性を決定するステップと、前記属性に応じたサービスを提供するウェブサイトやコンテンツを検索するステップと、検索した前記ウェブサイトや前記コンテンツのリンク先データを出力するステップと、を備えている。

- [0014] そして、前記キーワードの属性を決定するステップは、前記キーワードの表記の形態が言語であるとき、前記キーワードが表す内容が予め保持している名詞と一致していると、一致した前記名詞から前記キーワードの属性を決定することを特徴としている。また、前記キーワードの表記の形態が数字であるとき、数字の桁数や特定の桁の数字から前記キーワードの属性を決定することを特徴としている。また、前記キーワードの表記の形態が数字・記号・アルファベットのうちの2つ以上の種類にて構成されているとき、その配列に基づき前記キーワードの属性を決定することを特徴としている。

発明の効果

- [0015] 本発明によるウェブ情報提供システム及びウェブ情報提供プログラムは、入力されるキーワードの表記の形態からこのキーワードが表す内容を判別して、その内容に応じてキーワードの属性を決定し、属性に応じたサービスを提供するウェブサイトやコンテンツを検索してリンク先データを表示し、リンク先データが選択されると、対応するウェブサイトやコンテンツにアクセスすることができるようになっている。
- [0016] この構成により、キーワードを入力することで、このキーワードに応じたサービスを提供するウェブサイトまたはコンテンツを簡単に検索することができ、利用者にとって利便性の高いウェブ情報提供システム及びウェブ情報提供プログラムが提供される。

図面の簡単な説明

- [0017] [図1]本発明に係るウェブ情報提供システムの構成を示すブロック図。
[図2]本発明に係るウェブ情報提供システムの携帯電話機での実施形態を示すブロック図。
[図3]本発明の携帯電話機での実施形態における動作ステップを示すフローチ

ャート。

[図4]キーワード入力時における携帯電話機の表示画面の説明図。

[図5]検索結果を表示している携帯電話機の表示画面の説明図。

[図6]地図情報を表示している携帯電話機の表示画面の説明図。

[図7]携帯電話機の表示画面上でのスクロール動作の説明図。

[図8]検索結果を表示している携帯電話機の表示画面の説明図。

[図9]検索結果を表示している携帯電話機の表示画面の説明図。

[図10]アクセスしたウェブサイトのウェブページを表示している携帯電話機の表示画面の説明図。

発明を実施するための形態

[0018] 本発明の実施の形態について、図面に基づいて説明する。図1は、本発明に係るウェブ情報提供システムの構成を示している。図1に示すウェブ情報提供システム10は、キーワード入力手段11と、表記判別手段12と、属性決定手段13と、検索手段14と、表示手段15と、データベース16と、データテーブル17と、ウェブサイト19にアクセスするアクセス手段18を備えている。

[0019] キーワード入力手段11には、利用者によって検索のためのキーワードが入力される。キーワードが入力されると、表記判別手段12は、キーワードの表記からこのキーワードの表記は言語（日本語）であるのか、数字であるのか、または数字・記号・アルファベットの組み合わせであるのかの判別を行う。

[0020] 属性決定手段13は、この表記の判別を受けてキーワードが表している内容からその属性を決定する。すなわち、予め何種類かの属性を定めており、その中から該当する1つまたは複数の属性を選び出してこのキーワードの属性に決定する。

[0021] 表記が言語であれば、キーワードは名詞を表すものとして、属性決定手段13は、データベース16の名詞DBに予め保持している名詞との一致を調べる。そして一致していると、その名詞の表す内容に応じてキーワードの属

性を決定する。名詞DBには著名な地名、人名、社名、屋号及び国名等の固有名詞や、料理名や職種等の良く使用される一般名詞を記憶している。従って、属性決定手段13は、名詞DBに保持している名詞と照合し、キーワードが「新宿」を表すことを判別すると、予め定めてある属性の中から「地名」や「駅名」を選び出してこのキーワードの属性に決定する。尚、言語は日本語に限るものではなくその他の言語でも良いが、そのときは、その言語に応じた名詞DBを用意する必要がある。

[0022] 表記が数字であれば、その桁数や特定の桁での数字等によってキーワードの数値が表す内容を判別し、判別した内容からその属性を決定する。例えば、0から始まる数字2桁（または3桁、4桁、5桁）は市外局番の可能性がある、データベース16の市外局番データDBと照合して一致すれば、その市外局番が示す地域を属性と決定する。また、4桁の数字であれば株式の銘柄コードの可能性がある、データベース16の銘柄DBと照合して一致すれば、予め定めてある属性の中から「株式」や「会社」を選び出してこのキーワードの属性と決定する。さらに、1又は複数桁の数字そのもので屋号等を表わしている場合もあり、これからも属性を選び出して決定することができる。

[0023] 表記が数字・記号・アルファベットのうちの2つ以上の組み合わせであれば、属性決定手段13は、その配列から属性を決定できる。例えば、1桁目から3桁目が数字で、その後にハイフンを置いて、4桁数字が続けば郵便番号の可能性がある、データベース16の郵便番号DBと照合して一致すれば、その郵便番号が示す地域や「郵便」を属性と決定する。また、1桁目から3桁目が数字のみのキーワードでも郵便番号の可能性がある。

[0024] データベース16には、上記以外にも、キーワードの属性を決定するために照合する種々のデータが保持されている。

[0025] 検索手段14は、決定された属性を基にしてデータテーブル17から対応するウェブサイトやコンテンツを検索する。データテーブル17は、属性の「地名」や「駅名」に対照させてインターネット上の地図検索サイト、路線

検索サイト及びホテル予約サイトのリンク先データを記憶している。例えば、キーワードに「新宿」と入力されると、属性決定手段１３はその属性を「地名」や「駅名」と決定するために、検索手段１４は、地図検索サイトと路線検索サイトとホテル予約サイトのリンク先データをデータテーブル１７から読み取る。

[0026] そして、表示手段１５は、検索手段１４が読み取ったリンク先データを表示し、アクセス手段１８は表示手段１５が表示しているリンク先データが選択されるとリンク先にアクセスして、そのウェブサイト１９のウェブページを表示手段１５に表示する。

[0027] キーワード入力手段１１に「新宿」と入力した利用者は、「新宿の地図を知りたい」、「新宿のホテルを予約したい」、「新宿で買い物したい」或いは「新宿の公共交通機関を調べたい」等の要望があって検索をかけていることが考えられ、利用者は要望内容に応じて地図検索サイトや路線検索サイトやホテル予約サイトの何れかを選択することで、アクセス手段１８は選択されたウェブサイト１９をアクセスして、このウェブサイト１９のウェブページを表示手段１５に表示させる。

[0028] アクセス手段１８が、ウェブサイト１９をアクセスする場合、キーワード入力手段１１へのキーワードのサービスの提供をウェブサイト１９に指示する。従って、例えば、利用者が地図検索サイトのリンク先データを選択した場合、アクセス手段１８は、地図検索サイトであるウェブサイト１９に対して、キーワードの「新宿」の地図を表示するよう指示を送り、表示手段１５はウェブサイト１９から送られてくる「新宿」の地図を表示する。

[0029] このように、本発明に係るウェブ情報提供システム１０は、利用者がキーワードを入力することで、このキーワードに関連する地図提供やホテル予約等のサービスを提供するウェブサイトやコンテンツへのリンク先アドレスを表示して、利用者が提供を受けたいサービスに応じてリンク先アドレスを選択することで必要なサービスを得ることができる。

[0030] かかるウェブ情報提供システム１０は、種々の形態にて実施可能で、その

一例として、情報端末装置にウェブ情報提供システム 10 の機能をアプリケーションプログラムとして組み込み構成することができる。この場合の情報端末装置としては、アプリケーションプログラムが実行可能な情報機器であれば、パソコンは勿論のこと、インターネットに接続することができる携帯電話機、PDA、TV 受像機等が利用できる。

[0031] 以下、アプリケーションプログラムが実行可能な情報機器への適用例として、携帯電話機を用いた実施の形態で本発明を詳述する。

[0032] 図 2 は、携帯電話機 1 の構成を概略的に示すもので、システムバス 20 に、CPU 21、RAM 22、ROM 23、通信装置 24、表示装置 25 及びタッチスクリーン入力装置 26 を接続して構成される。

[0033] タッチスクリーン入力装置 26 は、表示装置 25 に表示されるタッチスクリーン画面へのタッチを容量変化にて感知するもので、駆動回路 26A からの駆動ライン及び感知回路 26B への入力ラインをマトリクス状にタッチスクリーン画面上に配置して構成される。

[0034] ROM 23 には、携帯電話機 1 の基本 OS と共にウェブ情報提供のアプリケーションプログラムが格納されており、利用者はこのアプリケーションプログラムを選択して起動し、終了することができる。また、RAM 22 には、図 1 で説明したデータベース 16 の格納データの記憶エリア 22A 及びデータテーブル 17 の記憶領域 22B がそれぞれ設定されている。

[0035] 図 3 にウェブ情報提供のアプリケーションプログラムの制御フローを示して、CPU 21 の動作を説明する。

[0036] CPU 21 は、ウェブ情報提供のアプリケーションプログラムを起動すると、ステップ S1 にて表示装置 25 にタッチスクリーンを表示し、ステップ S2 にてタッチスクリーン入力装置 26 を制御してキーワードの入力を待機する。図 4 は、この状態での表示装置 25 の表示画面を示しており、タッチスクリーンによる入力画面 3 と入力ボックス 4 と検索結果表示画面 5 とが表示されている。尚、このとき、検索結果表示画面 5 は、検索前であるために無表示の状態にある。

- [0037] そして、利用者は、入力画面 3 を操作して入力ボックス 4 にキーワードを入力するが、このとき、複数のキーワードを入力する場合には、利用者はキーワード間にスペースを設けることになっている。そして、利用者による入力ボックスへ 4 への入力終了すると、ステップ S 3 にてキーワードを読み取る。次のステップ S 4 では、読み取ったキーワードが言語（日本語）であるかを判別し、言語でない場合はステップ S 5 でキーワードが全て数字で構成されているかを判別し、全て数字で構成されていない場合はステップ S 6 でキーワードは全て英文字であるかを判別する。
- [0038] ステップ S 4 でキーワードが言語であることを判別すると、ステップ S 7 に移行して、キーワードが表す内容を判別する処理となる。ステップ S 7 では、データベース記憶エリア 2 2 A の格納されている駅名・地名・ホテル名・会社名等の名詞との一致を照合する。上記したごとく、キーワードに「新宿」と入力すれば、駅名データや地名データとしての「新宿」と一致するために、ステップ S 1 0 にてキーワードの属性を「駅名」や「地名」と決定する。
- [0039] ステップ S 5 でキーワードが全て数字であることが判別されると、ステップ S 8 に移行して、キーワードが表す内容を判別する処理となる。ステップ S 8 では、数字列の桁数をカウントし、その桁数や特定の桁での数字等によってキーワードの数値が表す内容を判別する。そして、ステップ S 1 0 にて、判別したキーワードの内容からその属性を決定する。前述した市外局番や銘柄コード以外の例を上げると、数字 9 桁や 1 4 桁乃至 2 0 桁であれば荷物追跡番号の可能性がある、予め定めてある属性の中から「宅配」を選び出してこのキーワードの属性に決定し、1 3 桁であれば J A N（Japanese Article Number）コード又は I S B N（International Standard Book Numbering）コードの可能性がそれぞれあり、予め定めてある属性の中から「商品」や「書籍」を選び出してこのキーワードの属性に決定する。
- [0040] ステップ S 6 でキーワードは全て英文字でないことを判別すると、この場合、キーワードは数字・記号・アルファベットの組み合わせであると判別で

きる。従って、ステップS 9での処理となって、このキーワードが表す内容を判別する。上述の郵便番号以外の例を上げると、9桁の数字を挟み先頭と最後のそれぞれ2桁をアルファベットの文字列のキーワードは上記したのとは別に定められているある荷物追跡番号、@を含む文字列はメールアドレスの可能性があり、この判別結果をもとに、ステップS 10にて、予め定めてある何れかの属性と決定する。

[0041] このようにしてステップS 10にて属性を決定すると、ステップS 11にて、入力ボックス4に半角スペースを置いて入力された全てのキーワードに対して属性が決定されているかを判別し、全てに対して決定していない場合はステップS 4からの処理に戻る。

[0042] そして、属性を決定するとステップS 12の処理となり、決定した属性に応じて、関係するウェブサイトやコンテンツを決定し、ステップS 13ではこのウェブサイトやコンテンツのリンク先データをアイコンで表示する。このとき、リンク先データが複数ある場合は所定の優先順位で表示する。優先順位は属性に応じて決定されるもので、例えば、属性が「地名」である場合には、地図情報を提供するウェブサイトやコンテンツのリンク先データが優先順位のトップとなるようにプログラムされている。

[0043] 図5は、ステップS 13での処理におけるリンク先データのアイコン表示の具体例を示している。図5の例では、入力ボックス4に単一のキーワードとして「新宿」が入力されて、これにより「新宿」に関するサービスを提供するウェブサイトやコンテンツの検索結果を検索結果表示画面5に表示している状態を示す。検索結果表示画面5のカテゴリー表示部5Aは、そのウェブサイトやコンテンツが提供できるサービスをカテゴリー毎に分類して表示しており、サービス表示部5Bはカテゴリーの分類に沿って、そのサービスを提供するウェブサイトまたはコンテンツへのリンク先データをアイコンで表示している。

[0044] この例においては、「新宿」のキーワードに関して、属性は上述したように「駅名」や「地名」であるから、これに基づいて、「地図」のカテゴリー

には地図検索サイトA及びBのアイコンaとアイコンbとを表示し、「ホテル」のカテゴリーにはホテル予約サイトC及びDのアイコンcとアイコンdとを表示している。

[0045] また、キーワードの属性に係らず「検索」のカテゴリーを表示して、ステップS13では検索エンジンを備えた検索サイトG、Yのアイコンg、yも併せて表示するようプログラムされている。キーワードに「新宿」とのみ入力したような場合、利用者は「新宿」についての一般的な情報や知識の提供を希望することも考えられるために、「検索」のカテゴリーは高い優先順位で表示される。

[0046] そして、表示するウェブサイトやコンテンツのリンク先データの有無に係らず、「検索」のカテゴリーを表示するようにプログラムしており、これにより、入力されたキーワードに該当するようなリンク先データが見つからない場合には、検索サイトのリンク先データが表示されるために、利用者は検索サイトに直ぐにアクセスすることで次の操作に素早く移れて利便性が良い。

[0047] また、ステップS6にてキーワードが全て英文字であることを判別したときは、ステップS13に移行して、「検索」のカテゴリー表示と検索サイトのリンク先データを表示することで、検索サイトを選択すればこの英文字のキーワードにて検索を行えるようにプログラムしている。

[0048] 本実施例では、言語を日本語のみとしているが、英語も可能とするのであれば、

ステップS6の処理にてキーワードが全て英文字であることを判別したとき、ステップS7における日本語の場合と同様な、英語でのキーワードが表す内容を判別するステップを追加する。この場合、英語に応じた名詞DBが必要となる。

[0049] 図5の表示状態で、CPU21は、地図検索サイトAのアイコンaがタップにより選択されるのをタッチスクリーン入力装置26からの信号にて検知すると、通信装置24を制御してこの地図検索サイトAをアクセスして新宿

の地図を表示するよう指示を送り、表示手段 15 は地図検索サイト A から送られてくる新宿の地図を表示装置 25 に表示する。このとき、携帯電話機 1 の表示画面は、図 6 に示すように入力ボックス 4 を除き地図を表示している。

[0050] また、図 5 において、アイコンの表示は、ステップ S 13 の処理にて優先順位の高いカテゴリーが入力ボックス 4 に近く位置するよう配列されている。よって、図 7 に示すように画面タッチにて画面をスクロールすると、入力画面 3 が消えて入力ボックス 4 は下段へと移動して検索結果表示画面 5 の領域が広がり、順位の低い「お買い物」のカテゴリーに属するウェブサイトやコンテンツ E, F のアイコン e とアイコン f とが表示されており、更には「その他」のカテゴリーの欄にも「新宿」に関係したサービスを提供するウェブサイトやコンテンツ L, P のアイコン l とアイコン p とが表示されている（図 8）。このとき、「その他」のカテゴリーに「新宿」と直接の関係があるウェブサイトやコンテンツが表示されていない場合、「その他」のカテゴリーは選択不可能としている。

[0051] 尚、本実施例においては、ウェブ情報提供のアプリケーションプログラムを実行中に、便宜上、ユーザーがメール処理を行えるよう、カテゴリー表示部 5 A に「メール」の欄を設けてメールソフト M またはメールソフト N を選択するアイコン m, n を表示するようプログラムされている。

[0052] 各カテゴリーにおいてもウェブサイトやコンテンツのアイコンは、ステップ S 13 の処理にて左から優先順位で表示しており、例えば、図 8 において、「お買い物」のカテゴリーはウェブサイトやコンテンツ E, F のアイコン e とアイコン f を表示しているが、アイコン f の右隣の余白をタップしたり、或いは横方向へのスクロール動作を行うと、低い順位にあるウェブサイトやコンテンツ H, I, J のアイコン h, i, j も表示される。この場合、CPU 21 は余白へのタップまたはスクロールをタッチスクリーン入力装置 26 からの信号にて検知すると、表示装置 25 を制御して、図 9 に示すように「お買い物」のカテゴリー表示を消し、この行の全てにアイコン e 乃至アイ

コン」を表示させる。スクロール動作の場合には、左または右へのスクロールにて一連のアイコンを瞬時に確認できるように使い勝手が向上する。

[0053] そして、ウェブサイトEのアイコンeがタップされると、CPU21は通信装置24を制御してウェブサイトEをアクセスし、そのウェブページを表示装置25に表示する（図10）。このウェブサイトEは、インターネット上のショッピングサイトであったり、新宿の有名店のウェブサイトであったりする。

[0054] さらに例を挙げると、ステップS8にてキーワードが荷物追跡番号である可能性を判断し、ステップS10にて属性を「荷物追跡」と決定すると、宅配業者のウェブサイトのアイコンをステップS13で表示する。そして、CPU21は、宅配業者のウェブサイトのアイコンがタップにより選択されるのをタッチスクリーン入力装置26からの信号にて検知すると、通信装置24を制御してこの宅配業者のウェブサイトをアクセスする。これにより、荷物追跡番号に基づき荷物の運搬状況等のデータが表示画面に表示され、利用者は確認を行うことができる。

[0055] キーワードが複数の場合には、ステップS4からステップS11までの処理を繰り返してキーワード毎に属性を決定するが、例えば、2つのキーワードが「道玄坂」と「1-1」であれば、「道玄坂」の属性を「地名」、「1-1」の属性を「番地」と決定して、ステップS12ではこの属性の組み合わせにより、地図検索サイトのアイコンを表示する。そして、このアイコンの選択により表示装置25は「道玄坂1-1」の地図が表示される。

[0056] また、入力ボックス4に入力されたキーワードが数字と記号の組み合わせであることをステップS6で判別すると、例えば、「2011/12/31」のように数字をスラッシュで繋ぐものであると日付の可能性があり、「12:00」のように数字をコロンで繋ぐものであれば、ステップS9においては属性を「日付」や「時刻」と決定すると、CPU21は該当する日付又は時刻の予定を表示する。

[0057] 具体的には、携帯電話機1は、ROM23にカレンダー機能のプログラム

が格納されており、このプログラムのアイコンをステップS 1 3にて表示し、このアイコンが選択されると予定表管理のアプリケーションプログラムを起動して当該日付や時刻の管理ページを表示装置2 5に表示する。このように、時刻や日付を表す数字と記号の組み合わせをキーワードに入力することで、ウェブ情報提供のアプリケーションプログラムを実行中にカレンダーを起動して、素早く予定表の確認を行うことができる。

[0058] 上記した本発明によるウェブ情報提供システム及びウェブ情報提供プログラムは、入力されたキーワードの表記の形態からこのキーワードが表す内容を判別して、その内容からキーワードの属性を決定し、そして、その属性に応じたサービスを提供するウェブサイトやコンテンツへのリンク先データを表示するものである。よって、利用者は、キーワードを入力すれば、地図情報の提供サービス、ホテル予約サービス、荷物運搬状況の確認サービス、検索サービス等のサービスを提供する種々のウェブサイト簡単に検索できるため、あとは所望のリンク先データを選択するだけで、必要なサービスを提供してくれるウェブサイトへ容易にアクセスすることができる。

[0059] 本発明は上記実施の形態に限定されず、種々変更して実施することが可能である。例えば、タッチスクリーンを有する携帯電話機で説明したが、入力装置はタッチスクリーンに限定されるものではなく、ウェブ情報提供のアプリケーションプログラムを組み込む情報端末装置が入力装置として備えているマウスやキーボード等の各種デバイスであっても良く、

また、上記したごとく、ウェブ情報提供システム1 0の機能を、携帯電話機1などの情報端末装置にアプリケーションプログラムとして組み込み構成する以外にも、ウェブ情報提供システム1 0における表記判別手段1 2，属性決定手段1 3，検索手段1 4，データベース1 6及びデータテーブル1 7の機能をサーバに持ち、キー入力手段1 1，表示手段1 5及びアクセス手段1 8を有する情報端末装置にてこのサーバをアクセスする構成でも良い。その他も、本発明の目的の範囲を逸脱しない限りにおいて適宜変更して実施することが可能である。

産業上の利用可能性

[0060] 本発明は、利用者が入力したキーワードに応じたサービスを提供するウェブサイトまたはコンテンツを検索してリンク先データを表示するウェブ情報提供システム及びウェブ情報提供プログラムであり、産業上の利用可能性を有する。

符号の説明

[0061] 1 0 ウェブ情報提供システム
1 1 キーワード入力手段
1 3 属性決定手段
1 4 検索手段
1 5 表示手段
1 6 データベース
1 8 アクセス手段

請求の範囲

- [請求項1] 検索のためのキーワードが入力されるキーワード入力手段と、
 入力された前記キーワードの表記の形態を判別する表記判別手段と、
 、
 表記の形態に応じて前記キーワードが表す内容を判別し、前記内容
 から前記キーワードの属性を決定する属性決定手段と、
 前記属性に応じたサービスを提供するウェブサイトやコンテンツを
 検索する検索手段と、
 検索した前記ウェブサイトや前記コンテンツのリンク先データを表示
 する表示手段と、
 前記表示手段が表示している前記リンク先データの選択により、対
 応するウェブサイトをアクセスするアクセス手段と、
 を備えたウェブ情報提供システム。
- [請求項2] 前記アクセス手段は、アクセスする前記ウェブサイトに対して、前
 記キーワードの表記内容が示すサービスの提供を指示することを特徴
 とする請求項 1 に記載のウェブ情報提供システム。
- [請求項3] 前記属性決定手段は、前記キーワードの表記の形態が言語であるとき、
 前記キーワードが表す内容が予め保持している名詞と一致してい
 ると、一致した前記名詞から前記キーワードの属性を決定することを
 特徴とする請求項 1 又は 2 に記載のウェブ情報提供システム。
- [請求項4] 前記属性決定手段は、前記キーワードの表記の形態が数字であるとき、
 数字の桁数や特定の桁の数字から前記キーワードの属性を決定す
 ることを特徴とする請求項 1 又は 2 に記載のウェブ情報提供システム
 。
- [請求項5] 前記属性決定手段は、前記キーワードの表記の形態が数字・記号・
 アルファベットのうちの 2 つ以上の種類にて構成されているとき、そ
 の配列に基づき前記キーワードの属性を決定することを特徴とする請
 求項 1 又は 2 に記載のウェブ情報提供システム。

- [請求項6] 前記キーワード入力手段に複数の前記キーワードが入力されたとき、前記表記判別手段は前記キーワード毎にその表記を判別し、前記検索手段は、前記属性決定手段が決定した前記キーワード毎の前記属性の組み合わせに基づき対応するウェブサイトやコンテンツを検索することを特徴とする請求項1又は2に記載のウェブ情報提供システム。
- [請求項7] 前記表示手段は、前記検索手段の検索した前記ウェブサイトや前記コンテンツのリンク先データが複数の場合には、所定の優先順位にて表示することを特徴とする請求項1又は2に記載のウェブ情報提供システム。
- [請求項8] 前記表示手段は、前記検索手段の検索した前記ウェブサイトや前記コンテンツのリンク先データとともに、検索エンジンを有する検索サイトのリンク先データも表示することを特徴とする請求項1又は2に記載のウェブ情報提供システム。
- [請求項9] 前記表示手段は、表示する前記ウェブサイトや前記コンテンツのリンク先データの有無に係らず、前記検索エンジンを有する前記検索サイトのリンク先データも表示することを特徴とする請求項1又は2に記載のウェブ情報提供システム。
- [請求項10] 前記表示手段は、前記リンク先データをカテゴリー化して表示することを特徴とする請求項1又は2に記載のウェブ情報提供システム。
- [請求項11] 前記リンク先データはアイコンであることを特徴とする請求項1又は2に記載のウェブ情報提供システム。
- [請求項12] 前記属性決定手段が前記キーワードの属性を日付又は時刻と決定したとき、該当する前記日付又は前記時刻の予定を入力する予定表入力手段を備えた請求項1又は2に記載のウェブ情報提供システム。
- [請求項13] 入力されたキーワードの表記の形態を判別するステップと、
表記の形態に応じて前記キーワードが表す内容を判別し、前記内容から前記キーワードの属性を決定するステップと、
前記属性に応じたサービスを提供するウェブサイトやコンテンツを

検索するステップと、

検索した前記ウェブサイトや前記コンテンツのリンク先データを表示するステップと、

を備えたウェブ情報提供プログラム。

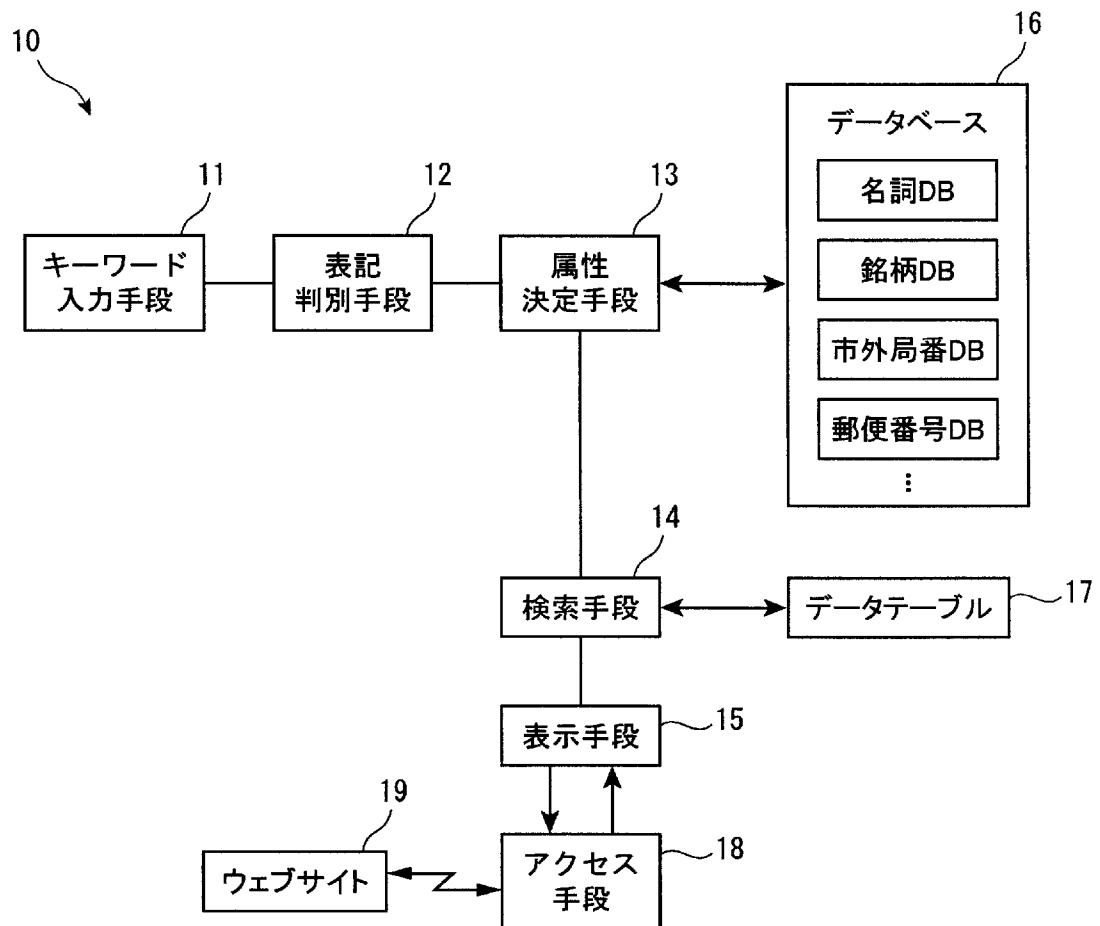
[請求項14] 前記検索した前記ウェブサイトや前記コンテンツのリンク先データが複数の場合には、所定の優先順位にて表示することを特徴とする請求項13に記載のウェブ情報提供プログラム。

[請求項15] 前記キーワードの属性を決定するステップは、前記キーワードの表記の形態が言語であるとき、前記キーワードが表す内容が予め保持している名詞と一致していると、一致した前記名詞から前記キーワードの属性を決定することを特徴とする請求項13に記載のウェブ情報提供プログラム。

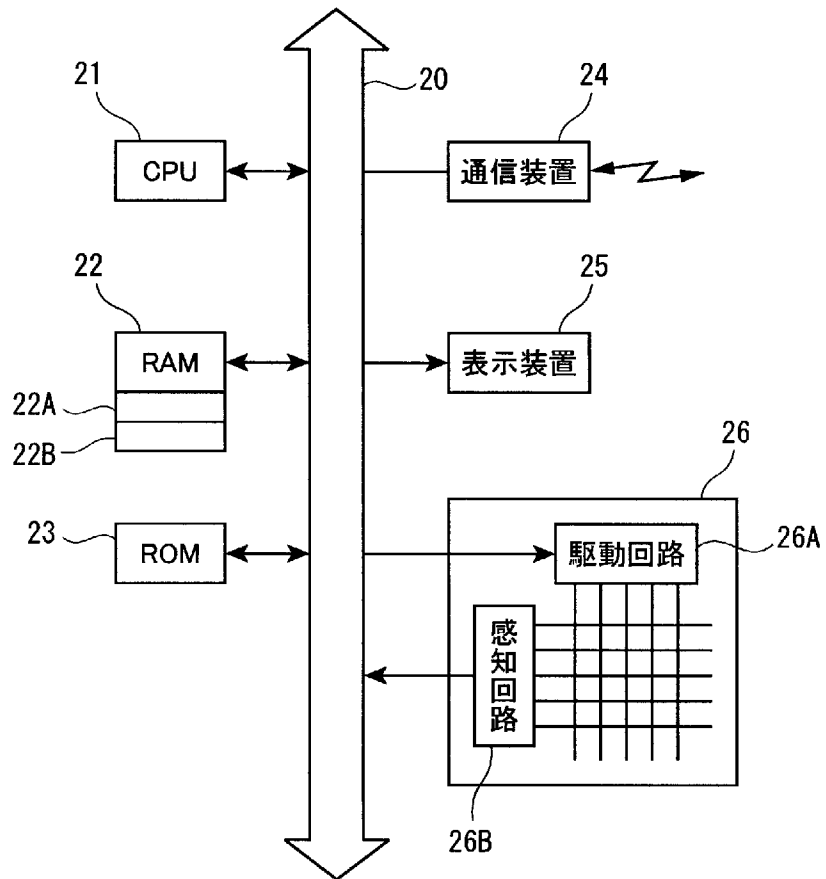
[請求項16] 前記キーワードの属性を決定するステップは、前記キーワードの表記の形態が数字であるとき、数字の桁数や特定の桁の数字から前記キーワードの属性を決定することを特徴とする請求項13に記載のウェブ情報提供プログラム。

[請求項17] 前記キーワードの属性を決定するステップは、前記キーワードの表記の形態が数字・記号・アルファベットのうちの2つ以上の種類にて構成されているとき、その配列に基づき前記キーワードの属性を決定することを特徴とする請求項13に記載のウェブ情報提供プログラム。

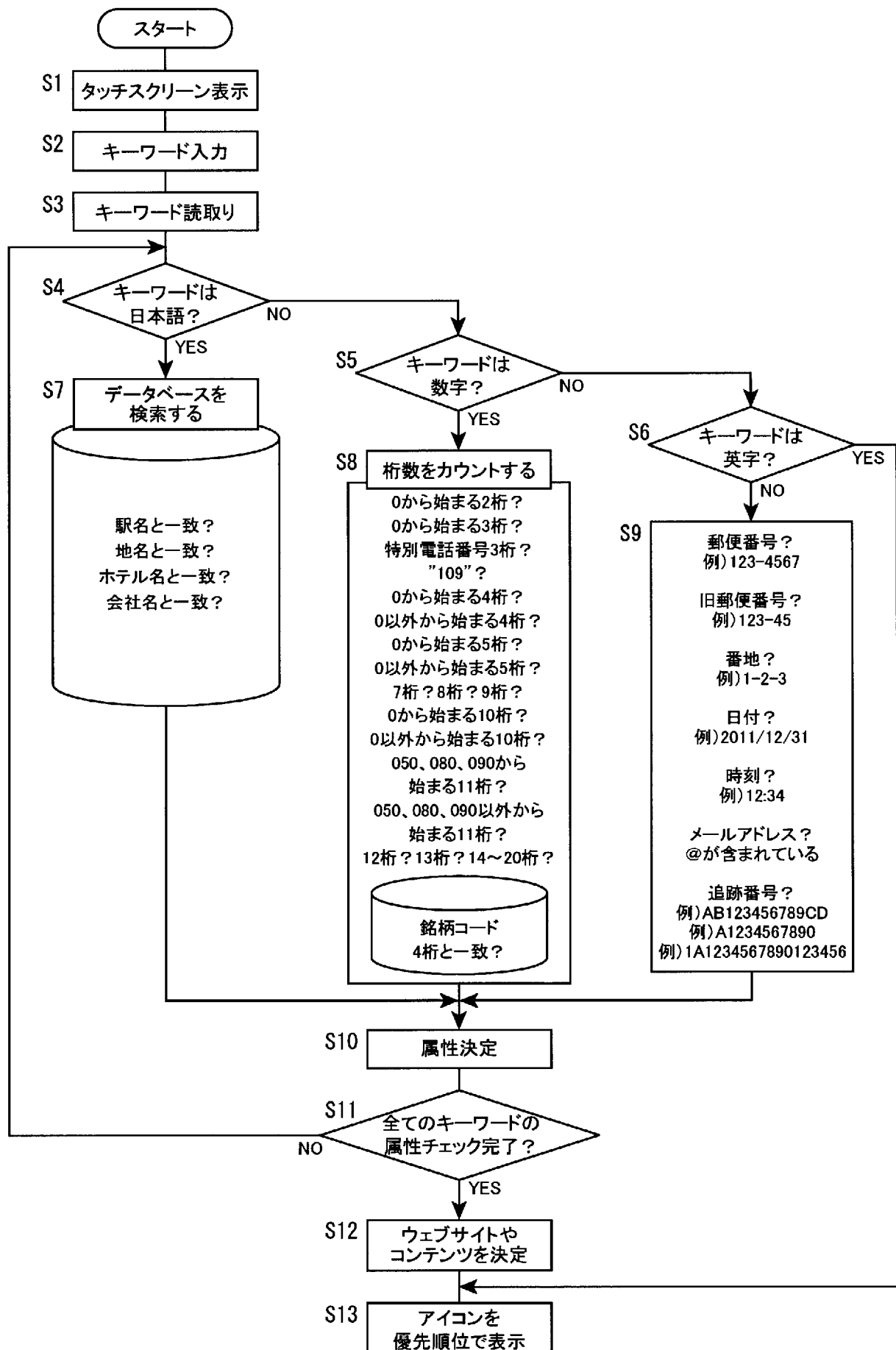
[図1]



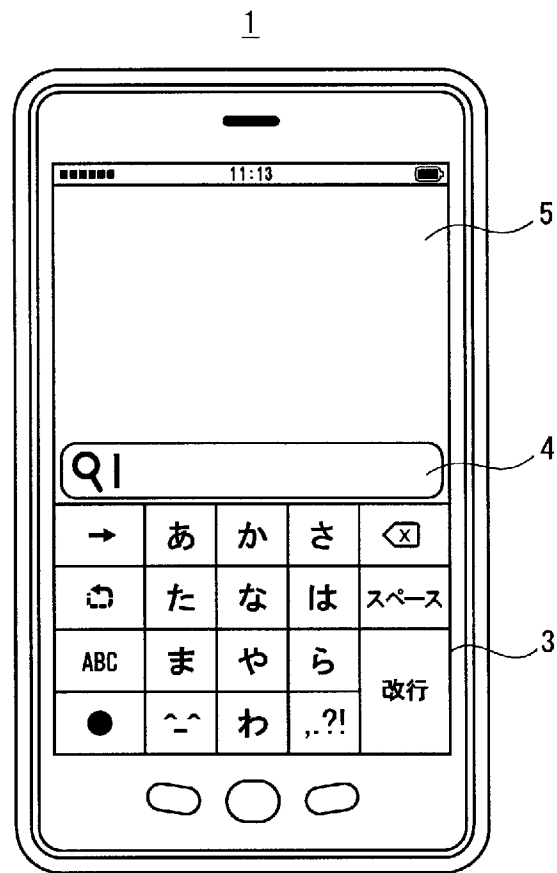
[図2]



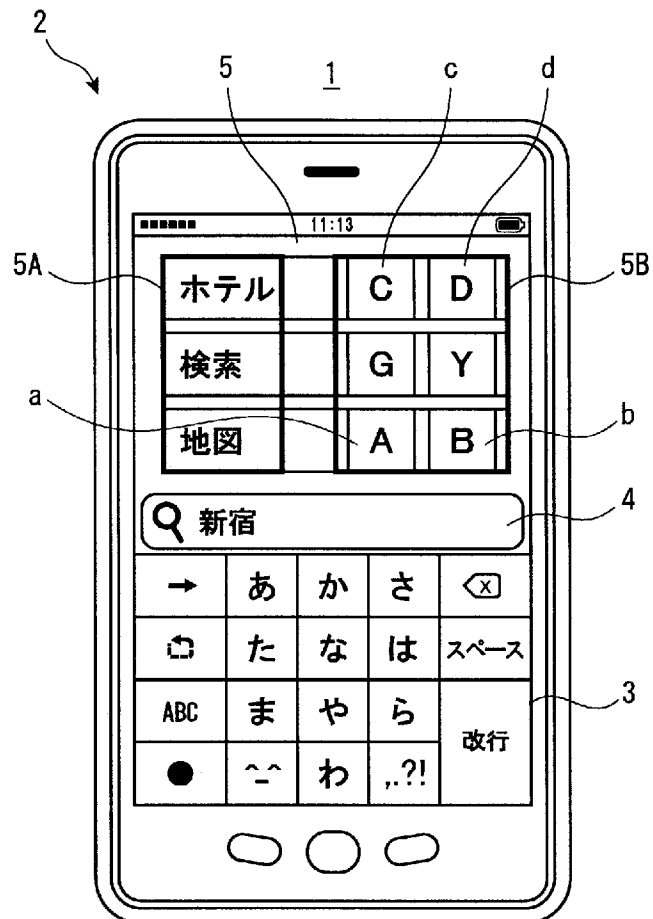
[図3]



[図4]



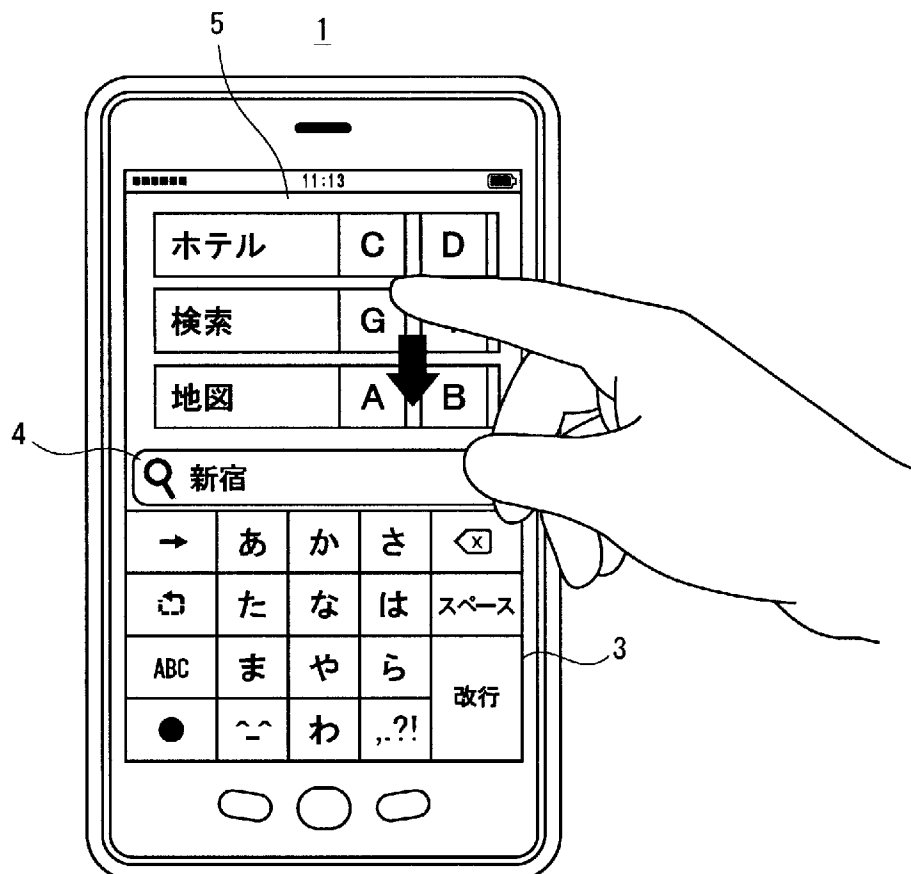
[図5]



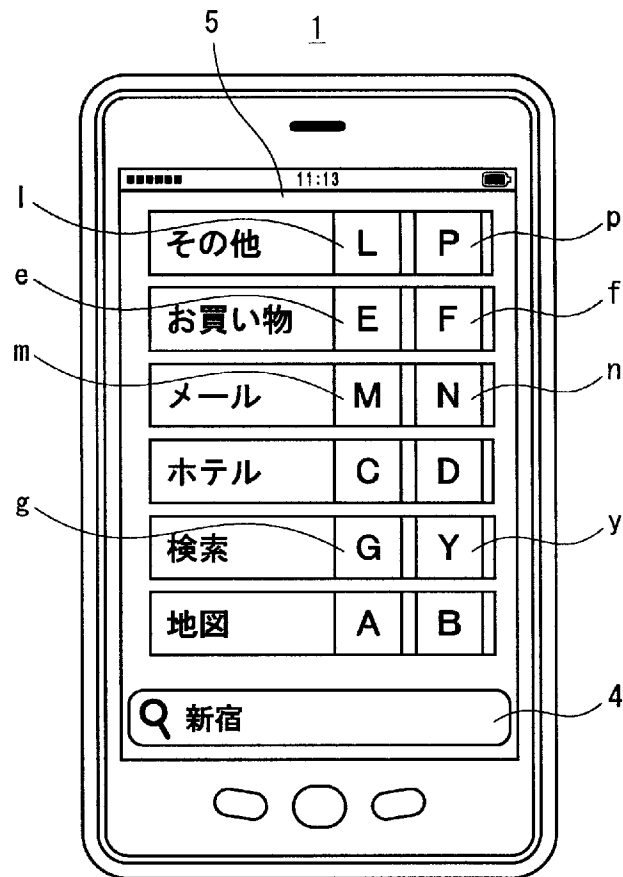
[図6]



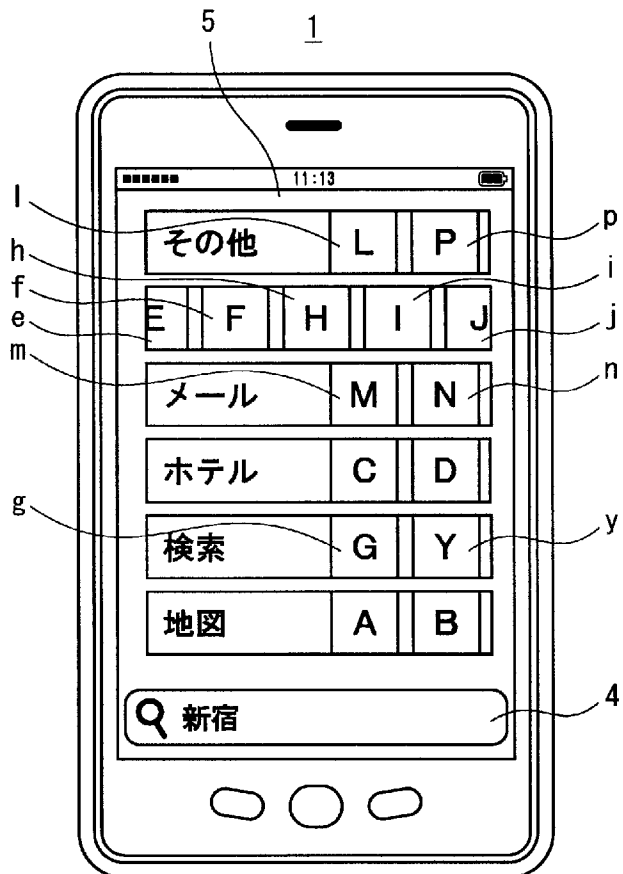
[図7]



[図8]



[図9]



[図10]

1



INTERNATIONAL SEARCH REPORT

International application No.

PCT/JP2012/077204

A. CLASSIFICATION OF SUBJECT MATTER

G06F17/30 (2006.01) i

According to International Patent Classification (IPC) or to both national classification and IPC

B. FIELDS SEARCHED

Minimum documentation searched (classification system followed by classification symbols)

G06F17/30

Documentation searched other than minimum documentation to the extent that such documents are included in the fields searched

Jitsuyo Shinan Koho 1922-1996 Jitsuyo Shinan Toroku Koho 1996-2013

Kokai Jitsuyo Shinan Koho 1971-2013 Toroku Jitsuyo Shinan Koho 1994-2013

Electronic data base consulted during the international search (name of data base and, where practicable, search terms used)

C. DOCUMENTS CONSIDERED TO BE RELEVANT

Category*	Citation of document, with indication, where appropriate, of the relevant passages	Relevant to claim No.
A	JP 2009-258808 A (Pioneer Corp.), 05 November 2009 (05.11.2009), entire text; all drawings (Family: none)	1-17
A	JP 2011-18256 A (Aisin AW Co., Ltd.), 27 January 2011 (27.01.2011), entire text; all drawings & US 2011/0010376 A1 & EP 2273234 A2 & CN 101949707 A	1-17
A	JP 2010-9457 A (Nippon Telegraph and Telephone Corp.), 14 January 2010 (14.01.2010), entire text; all drawings (Family: none)	1-17



Further documents are listed in the continuation of Box C.



See patent family annex.

* Special categories of cited documents:

"A" document defining the general state of the art which is not considered to be of particular relevance

"E" earlier application or patent but published on or after the international filing date

"L" document which may throw doubts on priority claim(s) or which is cited to establish the publication date of another citation or other special reason (as specified)

"O" document referring to an oral disclosure, use, exhibition or other means

"P" document published prior to the international filing date but later than the priority date claimed

"T" later document published after the international filing date or priority date and not in conflict with the application but cited to understand the principle or theory underlying the invention

"X" document of particular relevance; the claimed invention cannot be considered novel or cannot be considered to involve an inventive step when the document is taken alone

"Y" document of particular relevance; the claimed invention cannot be considered to involve an inventive step when the document is combined with one or more other such documents, such combination being obvious to a person skilled in the art

"&" document member of the same patent family

Date of the actual completion of the international search

10 January, 2013 (10.01.13)

Date of mailing of the international search report

22 January, 2013 (22.01.13)

Name and mailing address of the ISA/
Japanese Patent Office

Authorized officer

Facsimile No.

Telephone No.

INTERNATIONAL SEARCH REPORT

International application No.

PCT/JP2012/077204

C (Continuation). DOCUMENTS CONSIDERED TO BE RELEVANT

Category*	Citation of document, with indication, where appropriate, of the relevant passages	Relevant to claim No.
A	JP 2000-339340 A (Mitsubishi Electric Corp.), 08 December 2000 (08.12.2000), entire text; all drawings (Family: none)	1-17
A	JP 2005-44295 A (Nippon Telegraph and Telephone Corp.), 17 February 2005 (17.02.2005), entire text; all drawings (Family: none)	1-17
A	WO 2005/122016 A1 (Matsushita Electric Industrial Co., Ltd.), 22 December 2005 (22.12.2005), entire text; all drawings & JP 2007-265425 A & US 2007/0055649 A1 & CN 1965319 A	1-17
A	JP 2007-234008 A (Mobile Content Networks, Inc.), 13 September 2007 (13.09.2007), entire text; all drawings & US 2007/0192300 A1 & EP 1987419 A2 & WO 2007/098008 A2 & CN 101401062 A & KR 10-2009-0014259 A & RU 2008137078 A & BRA PI0708077 A2	1-17

A. 発明の属する分野の分類 (国際特許分類 (I P C))

Int.Cl. G06F17/30 (2006.01) i

B. 調査を行った分野

調査を行った最小限資料 (国際特許分類 (I P C))

Int.Cl. G06F17/30

最小限資料以外の資料で調査を行った分野に含まれるもの

日本国実用新案公報	1 9 2 2 - 1 9 9 6 年
日本国公開実用新案公報	1 9 7 1 - 2 0 1 3 年
日本国実用新案登録公報	1 9 9 6 - 2 0 1 3 年
日本国登録実用新案公報	1 9 9 4 - 2 0 1 3 年

国際調査で使用した電子データベース (データベースの名称、調査に使用した用語)

C. 関連すると認められる文献

引用文献の カテゴリー*	引用文献名 及び一部の箇所が関連するときは、その関連する箇所の表示	関連する 請求項の番号
A	JP 2009-258808 A (パイオニア株式会社) 2009. 11. 05, 全文, 全図 (ファミリーなし)	1 - 1 7
A	JP 2011-18256 A (アイシン・エイ・ダブリュ株式会社) 2011. 01. 27, 全文, 全図 & US 2011/0010376 A1 & EP 2273234 A2 & CN 101949707 A	1 - 1 7
A	JP 2010-9457 A (日本電信電話株式会社) 2010. 01. 14, 全文, 全図 (ファミリーなし)	1 - 1 7

☒ C 欄の続きにも文献が列挙されている。☐ パテントファミリーに関する別紙を参照。

* 引用文献のカテゴリー

「A」特に関連のある文献ではなく、一般的技術水準を示すもの
「E」国際出願日前の出願または特許であるが、国際出願日以後に公表されたもの
「L」優先権主張に疑義を提起する文献又は他の文献の発行日若しくは他の特別な理由を確立するために引用する文献 (理由を付す)
「O」口頭による開示、使用、展示等に言及する文献
「P」国際出願日前で、かつ優先権の主張の基礎となる出願

の日の後に公表された文献

「T」国際出願日又は優先日後に公表された文献であって出願と矛盾するものではなく、発明の原理又は理論の理解のために引用するもの
「X」特に関連のある文献であって、当該文献のみで発明の新規性又は進歩性がないと考えられるもの
「Y」特に関連のある文献であって、当該文献と他の 1 以上の文献との、当業者にとって自明である組合せによって進歩性がないと考えられるもの
「&」同一パテントファミリー文献

国際調査を完了した日

1 0 . 0 1 . 2 0 1 3

国際調査報告の発送日

2 2 . 0 1 . 2 0 1 3

国際調査機関の名称及びあて先

日本国特許庁 (I S A / J P)
郵便番号 1 0 0 - 8 9 1 5
東京都千代田区霞が関三丁目 4 番 3 号

特許庁審査官 (権限のある職員)

吉田 誠

5 M

3 6 5 9

電話番号 0 3 - 3 5 8 1 - 1 1 0 1 内線 3 5 9 9

C (続き) . 関連すると認められる文献		
引用文献の カテゴリー*	引用文献名 及び一部の箇所が関連するときは、その関連する箇所の表示	関連する 請求項の番号
A	JP 2000-339340 A (三菱電機株式会社) 2000.12.08, 全文, 全図 (ファミリーなし)	1 - 1 7
A	JP 2005-44295 A (日本電信電話株式会社) 2005.02.17, 全文, 全図 (ファミリーなし)	1 - 1 7
A	WO 2005/122016 A1 (松下電器産業株式会社) 2005.12.22, 全文, 全図 & JP 2007-265425 A & US 2007/0055649 A1 & CN 1965319 A	1 - 1 7
A	JP 2007-234008 A (モバイル・コンテンツネットワークス・インコー ーポレーテッド) 2007.09.13, 全文, 全図 & US 2007/0192300 A1 & EP 1987419 A2 & WO 2007/098008 A2 & CN 101401062 A & KR 10-2009-0014259 A & RU 2008137078 A & BRA PI0708077 A2	1 - 1 7